

鴻巣市議会 会派 **こうのす自民5号**



「明日の鴻巣に責任を果たす」

私たち自民党市議団は、昨年10月に新たな市議会会派「こうのす自民」を結成し、市議会議員選挙後の本年4月22日からは5名となりました。

人口減少時代においては、かつてのように予算が国・県から自動的に来る時代は終わっており、地域に即した政策提案をして積極的に予算を獲得する時代になっています。

地方自治体は、市長を中心とする行政と、議会が2元的代表制で運営されています。今後、市と議会が車の両輪となって、市の掲げた政策を積極的に推進していくために、政権与党である自民党議員の力強いチームワークで臨みます。

国

内閣府副大臣 衆議院議員 中根 かずゆき



実現する力

皆様こんにちは。地元の衆議院議員・中根かずゆきです。

春の光も一段とうらかな季節となりました。皆様、お変わりありませんか？

去る4月1日、ついに新しい元号「令和」が発表され、5月1日から「令和元年」に改まりました。この大きな歴史の節目に、襟を正して清らかな心で新たな時代に臨まなければならない、と身の引き締まる思いがいたします。また4

月の統一地方選挙も無事に終了し、新たに信任を得た中屋敷慎一埼玉県議会議員、そして「こうのす自民」の皆さんとこれからも地元・鴻巣市のための政治活動を引き続き行っていけることに深く感謝いたします。国と県、そして鴻巣市がしっかりと結びつくことによる更なる発展を期し、今後なお一層精進して参りますので、ご指導とご鞭撻のほど宜しくお願い申し上げます。

国

衆議院議員 野中 あつし



川里地区選出の衆議院議員 野中厚です。

新元号「令和」がスタートしましたが、国では鴻巣市に関わる予算、事業が含まれた新年度予算が成立しました。中でも、鴻巣市から長年要望のあった荒川中流部自然再生事業がスタートします。この事業は、昭和20年代の多様性のある湿地環境を取り戻し、動植物が生息・生育・繁殖できるよう自然再生に取り組む事業です。自然を蘇らせることで、コウノトリが飛来しや

守ろう！変えよう！想いは、熱し！

すい環境を整えてまいります。

令和の時代は、人口減少社会に直面する時代です。自治体間の競争も激しくなりますが、鴻巣市に住まれている方が住んでよかった、また鴻巣市に引っ越したいと思っていただけるように、中根代議士、中屋敷県議会議員、市議会会派こうのす自民の方々と政策の実現、予算の獲得に向け国・県・市と連携を取り頑張っております。

県

埼玉県議会議員 なかやしき 慎一



「皁月に思う」 統一地方選挙も無事に終わり、新任期の「こうのす自民」の皆さんと再び頑張っていけること心から感謝いたします。また、「令和」という新しい時代の幕も開き、この時代をより良き時代とすべく努力していかなければと気持ちを新たにしています。ちなみに、2度の時代の節目を大人として過ごした私は、今上陛下と同学年。つまり今年の誕生日を迎えると60歳になり

ます。かつては、60歳から公的年金が支給され、60歳といえば高齢者の仲間入りだった時代もありましたが、今は年金も65歳からの支給になり、自分事としては「まだまだ」って気持ちです。少子化の流れの中で、15歳以上65歳未満のいわゆる生産年齢人口の減少が国力の低下の要因にならないように、私達世代もまだまだ頑張っていかなければなりませんね。「頑張るぞ〜！」

チャレンジ通信 vol.48

市

鴻巣市議会 こうのす自民 代表 のもと 恵司



「魅力発信で人口維持を」

- ① 子供を産み育てられる仕組みと子育て環境の整備

現在県の事業として決定した箕田地区の産業団地整備事業を速やかに実現します。そこに企業誘致をすることで、若い子育て世代を鴻巣市に受け入れるチャンスを作ります。さらにこれまでも鴻巣市が力を入れてきた子育て支援を充実させること。さらに鴻巣教育の魅力を発揮させる施策が必要と考え、力を注いでまいります。

- ② 地域医療体制整備が高齢者の方々の生活の安心と安全に欠かせません。市内の病院の充実、医師会の皆さんとの協力体制づくりを図ります。

- ③ 鴻巣市の住みやすさと市の持つポテンシャルを高めていく努力が重要となります。市道の整備も課題が山積です。また、生活に必要な施設と移動手段を有機的に計画していくことも取り組みます。

- ④ 区画整理事業の早期完成と農地を含む土地政策により住む場所の確保。さらに産業誘導と創業支援、既存事業者の持続化支援により市内産業の安定と増加を進めていきます。

- ⑤ 「生きごち良い鴻巣」を実現してまいります。



鴻巣市議会議員 坂本 あきら



私は、5期目のスタートとなりました。今まで経験してきたことを基に、議員としての責任を果たしてまいります。

国、県、市の政治の流れをより強く確実にしていくことが今後の鴻巣市の発展につながると確信しています。今後予定されている広域ごみ処理施設建設や道の駅整備などの事業、また、地域の発展に大いに関係してくる、小中学校再編計画の見直し、福祉行政など各地域の考えをしっかりと受け止め、その地域にあった対策を行い、無駄のない行政運営が行われるように注視してまいります。

少子高齢化時代の中で、「皆さんが安心して暮らせるまちづくり」の実現に向けて取り組みます。

今後の4年間で取り組む目標としては

- ・ 3地域の均衡ある発展、
- ・ 医療環境整備として医師会との交流
- ・ 仮称共和・箕田線整備事業の推進
- ・ 道の駅に関連する地域産業の活性化
- ・ 高齢者が生きがいを持てる社会をつくる

これらのことに取り組んでまいります。鴻巣市議会議員の立場はもちろんです、身近な地域の代表として市民の皆さんの声をしっかりと受け止め、市政に反映させていきます。

これからも皆さんの応援をよろしくお願いいたします。



鴻巣市議会議員 とんしょ すみ江



ホップ、ステップ、ジャンプの3期目へ

「福祉現場20年の経験を市政に活かし、子供から高齢者まで、笑顔で元気に暮らしていけるまちを創りたい。」私が、政治をめざした原点です。

2期8年で重点的に取り組んできたことは、健康づくりと介護予防です。生涯にわたって心身ともに健康で暮らせるよう「健康づくり都市宣言」の提案をしました。身近な場所で地域住民で介護予防に取り組む「のすっこ体操」

を推進してまいりました。現在では、25ヶ所の地域で「のすっこ体操」が実施されています。少子高齢化の進展に伴い、医療・介護などの社会保障費が増大していく中で、病気にならないための健康づくりや介護が必要にならないための介護予防は、給付費の抑制にもつながります。何より、健康でいきいきと暮らせることは、みんなの願いです。だからこそ、私は、健康づくりや介護予防に力を注いでまいりました。

少子高齢化、人口減少社会という大きな課題の解消に向け、特に私の得意分野でもある医療、福祉、教育の充実を図ります。3期目はさらに皆様のお役にたてるよう全身全霊、頑張っております。ぜひとも皆様の声をお聞かせください。「住んでよかった。」と実感できるまちを皆様と共に創ってまいります。

鴻巣市議会議員 坂本 国広



平成から令和へ改元される新しい時代に鴻巣市議会議員に3期目の当選をさせていただきました。こうのす自民も選挙を経て5名になり、鴻巣市議会で、存在感を示していきたいと思っています。

8年前に立候補した時は、合併により吹上地域が取り残されていくことのないようにとの想いでした。2期8年で地域の課題に取り組みました。

特に鎌塚集会所については地域の方々の熱い想いを受けながら建設に携わりました。現在、吹上地域では令和2年4月開館予定の

「吹上北側生涯学習施設」の建設、「コウノトリの飼育放鳥」ではケージも含めて飼育施設建設があります。両施設ともに市民の交流・憩いの場となるよう提案していきます。

また、期数を重ねる中で、地域の代表としての立場とともに、鴻巣市の代表という立場に責任を果たしていかなければならないと思うようになりました。今後、政権与党である自民党の政策を鴻巣市にしっかりと受け止め、国や埼玉県と連携していく活動は、非常に重要になります。現在「産業団地」、「道の駅」、「上尾道路」が順調に進展しております。そのような国や埼玉県と連携していく取り組みを、引き続き、責任を持って進めてまいります。



鴻巣市議会議員 しばさき 和好



「安心・安全なまちづくり」を推進します!!

しばさき和好は1期4年が終わり、2期目の当選を頂き、この度会派「こうのす自民」に所属いたしました。そして令和元年、5月より新しい任期がスタートしました。

私は「安心・安全なまちづくり」を掲げ、4年間教育と福祉に力を入れ活動してまいりました。4年間の経験をしっかりと次の4年間へ活かします。ぜひご期待下さい。今後の地方行政を考える時、人口減少をとめることが最大の問

題であり課題と考えます。その為には子育て世代への支援充実がもっとも大切な施策のひとつと私は考えます。それと並行しながら、高齢者の方々が安心して暮らせるまちづくりを進める事も必要不可欠であります。また、商工の発展にも、この4年間力を入れていきたいと考えています。

合併して13年が過ぎ、合併特例債を使い、鴻巣市は大きく変化した大変住みやすくなりました。しかしその特例債も終わりに近づき、これからが合併の真価を問われるときに入ってくるものと考えます。こうのす自民として市・県・国の連携をしっかりと組み「住んでよかった」と思われる鴻巣市のまちづくりを推進して参ります。

